

Ⅱ 財務状況の分析

| 区 分 | 内 容 |
|-------------|--|
| 財 務 上 の 特 徴 | <p>峡南地区の医療圏は県下で最も少子高齢化が進む典型的な過疎の地域である。また、それぞれの集落は山間地に点在し、公共交通がほとんどない状態である。人口減少は患者数の減少に直結し、また毎年の診療報酬マイナス改定は、今後の病院運営をさらに厳しくするものと予想される。</p> |
| 経 営 課 題 | <p>課 題 ① 経費削減</p> <p>経常利益をあげるには、固定費用以外の診療材料費、薬品費、給食材料費や医療機器、検査委託料等の変動費用の抑制や超過勤務時間の削減が必要。</p> |
| | <p>課 題 ② 診療・健診体制</p> <p>診療報酬のマイナス改定や人口減少の中、収入の増加を図るには、特徴のある病院独自の診療体制や地域に密着した住民健診部門の充実が必要。</p> |
| | <p>課 題 ③ 定員管理</p> <p>医業費用の中でも職員給与費は抑制する必要がある。病院の営業形態から人員削減は安易にはできないが、施設基準で定める職種以外の部門職員は状況をみながら委託、派遣、削減の方向を検討すべき。</p> |
| | <p>課 題 ④ 給与水準・人件費</p> <p>医業収益内における人件費の運用は絶対条件。定期昇給幅の抑制、フレックスタイム勤務導入により超過勤務時間削減が必要。</p> |
| | <p>課 題 ⑤</p> |
| 留 意 事 項 | <p>平成21年度に増改築を計画している。病室のアメニティーの充実を図り峡南地域の中核的な収容施設を目指すとともに、個室を増やし室料差額の増収を図る。</p> |

注1 「財務上の特徴」欄は、事業環境や地域特性等を踏まえて記入すること。また、経営指標等について経年推移や類似団体との水準比較などを行い、各自工夫の上説明すること。

2 「経営課題」欄は、料金水準の適正化、資産の有効活用、給与水準・定員管理の適正合理化、維持管理費等サービス供給コストの節減合理化、資本投下の抑制、民間的経営手法等の導入等、団体が認識する経営上の課題について、優先度の高いものから順に記入する。また、経営課題と認識する理由を類似団体等との比較を交えながら具体的に説明すること。

3 「留意事項」欄は、「経営課題」で取り上げた項目の他に、経営に当たって補足すべき事項を記入すること。

4 必要に応じて行を追加して記入すること。